

**ヒルトン・ラグジュアリーブランド「LXR ホテルズ&リゾーツ」
アジア太平洋地域初進出のホテルとして京都、洛北の地に誕生
「ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts」
本日 2021 年 9 月 16 日(木) グランドオープン**

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）と東急リゾーツ&ステイ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明）およびヒルトン（本社：米国バージニア州、取締役社長 兼 最高経営責任者：クリストファ J. ナセッタ）は、ヒルトンのラグジュアリーブランド「LXR ホテルズ&リゾーツ」のアジア太平洋地域初進出のホテルとして、京都府京都市北区で運営するリゾートホテル「ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts」（総支配人：西原吉則、以下 ROKU KYOTO）を、本日 2021 年 9 月 16 日（木）に開業いたしましたのでお知らせいたします。

当ホテルは京都市内北部の鷹峯三山の麓に開業するラグジュアリーホテルで、本阿弥光悦が芸術村を築き上げ、才能ある芸術家を世に輩出してきた琳派発祥の地とされる鷹峯に位置し、「Dive into Kyoto」をコンセプトにリゾートでの滞在を通して「知る人ぞ知る京都の魅力」を提供いたします。



入録者（左から）

東急リゾーツ&ステイ株式会社 代表取締役社長 田中 辰明

株式会社しょうざん 代表取締役社長 松山 靖史 様

東急不動産株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 岡田 正志

京都市長 門川 大作 様

ヒルトン 日本・韓国・ミクロネシア地区 運営最高責任者 ティモシー ソーパー

ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts 総支配人 西原 吉則



ROKU KYOTO

9月16日(木)午前10時より、ホテルエントランスにてオープニングセレモニーを実施し、東急不動産株式会社 代表取締役社長 岡田 正志は「ROKU KYOTO での滞在を通して、まだ知られていない京都の魅力を伝え、新たな発見を提供してまいりたい」と語り、ヒルトン 日本・韓国・ミクロネシア地区 運営最高責任者 ティモシー・ソーパーは「今後安全に旅ができるようになれば、京都の新たな魅力を発見できる ROKU KYOTO での特別な体験は、国内外の旅行者を魅了すると確信しています」とグランドオープンに当たって想いを述べました。また、株式会社しょうざん 代表取締役社長 松山 靖史（まつやま やすし）様にもご出席いただき、京都市長 門川 大作（かどかわ だいさく）様からはご祝辞を頂戴した後、開業を記念し、登壇した6名によるテープカットが執り行われました。

東急不動産株式会社 代表取締役社長 岡田 正志（おかだ まさし） 挨拶

「約5年前から開発を進めてまいりました ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts が、本日開業いたします。今日という日を迎えることができたのも、ひとえに皆様のお力添えのおかげでございます。この鷹峯エリアは京都駅から車で約30分ほどの距離にありながらも、多くの自然が残された、市内中心部とはひと味違った魅力が満載のエリアです。世界遺産の金閣寺をはじめとする多くの寺社仏閣が徒歩圏にあり、ROKU KYOTO やアマンといったラグジュアリーホテルが集積することで高級リゾート地として注目が集まりつつあります。コロナ禍の終息後には、世界各国から訪れるお客様に、ROKU KYOTO での滞在を通して、まだ知られていない京都の魅力を伝え、新たな発見を提供してまいりたいと存じます。」

ヒルトン 日本・韓国・ミクロネシア地区 運営最高責任者 ティモシー・ソーパー 挨拶

「この度、東急不動産株式会社および東急リゾートス&ステイ株式会社と共に世界で最も魅力的な観光地のひとつである京都に LXR ブランドのホテルを開業できることを大変嬉しく思います。LXR ホテルズ&リゾーツは、ヒルトンのコレクションブランドであり、独立したラグジュアリーホテルです。お客様一人ひとりに合わせたサービスに加え、それぞれの土地の良さを存分に堪能できる唯一無二の体験を提供します。ROKU KYOTO では京都・洛北の伝統や静謐さが感じられ、この土地ならではの価値ある体験をお客様に提供したり、また建築や料理に至るまでホテルの随所に視覚的にその文化が織り込まれています。今後安全に旅ができるようになれば、京都の新たな魅力を発見できる ROKU KYOTO での特別な体験は、国内外の旅行者を魅了すると確信しています。」

「ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts」について

ROKU KYOTO は、「鷹ヶ峰」「鷺ヶ峰」「天ヶ峰」の三座を総称した鷹峯三山の麓に位置しています。敷地内には一級河川「天神川」が流れ、川のせせらぎが聞こえる静謐な空気が漂う場所です。天神川は、平安時代に川のほとりで紙を漉いた紙座があったことから、紙を漉く「漉(ろく)」という言葉のホテル名称の「ROKU」に名付け、鷹峯三山と天神川の自然に囲まれた土地独自の環境を表現しています。「Dive into Kyoto」をコンセプトに、知られざる京都の奥深い魅力に浸る唯一無二の体験と非日常のリラクゼーション空間を提供いたします。

ホテルのインテリアデザイナーには、アジアを拠点とし世界有数のリゾート地でラグジュアリーホテルの実績を多数持つ、BLINK Design Group を日本で初めて起用いたしました。本阿弥光悦の芸術村から着想を得

た「**Artist Residence(アーティスト レジデンス)**」をコンセプトに、伝統的な京都のインテリアを現代的に解釈し、屋内と屋外の境界をなくし静けさが感じられる空間に仕上げました。

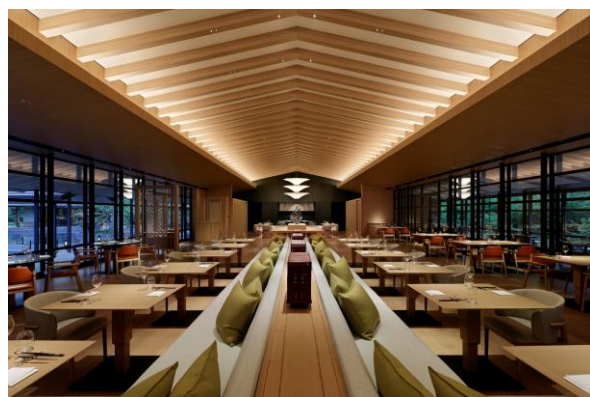
京都の伝統工芸とモダンが融合した客室

全 114 室の客室は 5 つのタイプから成り、客室の広さは 49 m²~100 m²まであります。壁紙の一部に使用されている唐紙や、西陣織のアートワークなど、日本の素材が持つ魅力と職人技の巧妙さをシンプルに表現しています。客室の窓は、鷹峯三山の雄大な景色を楽しんでいただけるよう全面ガラス張りになっており、季節ごとに移り変わる風景を、ご堪能いただけます。また、客室に入る茶器も階数によって異なる作家の作品を採用。訪れるたびに新たな京都の魅力に浸っていただけます。



五感を刺激する唯一無二のレストラン「TENJIN」

「自然・芸術・料理」をモチーフに、本阿弥光悦の琳派から着想を得た、独自の盛付技法など、鷹峯という地ならではのストーリーを料理の一皿一皿に表現する型にはまらない美しさを追求したフレンチをご提供いたします。自家栽培したハーブ、地元で育った野菜、その土地の自然からいただいた季節の木の实、果実などを多く使用した、健康的で美しくドレスアップされた料理をお楽しみください。店内は「シェフズテーブル」「オールデイダイニング」「ザ バー」と 3 つのシーンに別れており、それぞれご希望のスタイルや用途によってお選びいただけます。和傘照明が目目を引く店内のインテリアは、京都の伝統工芸である「竹細工」をテーマにアートワークが施され、落ち着いた雰囲気の中でお料理をお召し上がりいただけます。



雄大な自然に溶け込む癒しのスパ「THE ROKU SPA」

ホテルの北側に位置する「THE ROKU SPA」は、鷹峯三山に囲まれた、最もこの土地の空気を感じることができる空間です。雄大な自然の景観を生かし、天然温泉を使用した屋外サマープール、フィットネス、トリートメントルームを擁し、自然とのつながりにより自分自身が調和される「KYOTO ELEMENTS」のコンセプトのもと、お客様の心と身体を安らぎの時間へと導きます。スパトリートメントメニューではご自身のエッセンスやエネルギーに合わせた様々なコースをご用意しております。水引や和紙、^{きりぬき}切麻、^{からひつ}唐櫃など、この土地のみでしか体感する事のできない自然のアイテムを取り入れており、シグネチャーメニューなどで使用するアロマオイルは、ホテルのシンボルツリーでもある北山杉のエッセンスをシダーウッドベースでブレンドしたオリジナルアロマオイルとなります。また、開業を記念した2つの特別プラン「THE ROKU SPA オープニングセレクション」をご用意しております。



「ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts」概要

名 称： ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts

開 業 日： 2021年9月16日（木）

所 在 地： 京都府京都市北区衣笠鏡石町 44-1

延 床 面 積： 約 12,378.02 m²

交通アクセス： JR 東海道線「京都」駅から車で約 30 分、京都市営地下鉄「北大路」駅から車で約 15 分

客 室 数： 114 室

料 飲 施 設： TENJIN（フレンチ）

ス パ 施 設： THE ROKU SPA

総 支 配 人： 西原 吉則

建 築 設 計： 株式会社東急設計コンサルタント

インテリアデザイン： BLINK Design Group Pte Ltd

施 工： 株式会社竹中工務店 京都支店

運 営 会 社： 東急リゾーツ & スティ株式会社

公 式 サ イ ト： www.rokukyoto.com

F a c e b o o k： www.facebook.com/roku.kyoto.lxr

I n s t a g r a m： www.instagram.com/roku.kyoto/

